

第 8 期（前期） 岐阜県医師確保計画参考資料



令和 5 年 7 月 2 7 日

健康福祉部医療福祉連携推進課

医療法及び医師法の一部を改正する法律（平成30年7月25日公布）の概要

改正の趣旨

地域間の医師偏在の解消等を通じ、地域における医療提供体制を確保するため、都道府県の医療計画における医師の確保に関する事項の策定、臨床研修病院の指定権限及び研修医定員の決定権限の都道府県への移譲等の措置を講ずる。

改正の概要

1. 医師少数区域等で勤務した医師を評価する制度の創設【医療法】（2020年4月1日施行）

医師少数区域等における一定期間の勤務経験を通じた地域医療への知見を有する医師を厚生労働大臣が評価・認定する制度の創設や、当該認定を受けた医師を一定の病院の管理者として評価する仕組みの創設

2. 都道府県における医師確保対策の実施体制の強化【医療法】

- ・都道府県における「医師確保計画」の策定（2019年4月1日施行）
- ・都道府県と大学、医師会等が必ず連携すること等を目的とした「地域医療対策協議会」の機能強化（公布日施行）等

3. 医師養成過程を通じた医師確保対策の充実【医師法、医療法】

- ・知事から大学に対する地域枠・地元出身入学者枠の設定・拡充の要請権限の創設（2019年4月1日施行）
- ・臨床研修病院の指定、研修医の募集定員の設定権限の国から都道府県への移譲（2020年4月1日施行）
- ・国から日本専門医機構等に対し、必要な研修機会を確保するよう要請する権限の創設（公布日施行）等

4. 地域の外来医療機能の偏在・不足等への対応【医療法】（2019年4月1日施行）

二次医療圏を基本とする区域ごとに外来医療関係者による協議の場を設け、外来医療機関間の機能分化・連携の方針と併せて協議・公表する仕組みの創設

5. 地域医療構想の達成を図るための都道府県知事等の権限の追加【医療法】（公布日施行）

- ・地域医療構想の達成を図るための、医療機関の開設や増床に係る都道府県知事の権限の追加

医師確保計画を通じた医師偏在対策について

医療従事者の需給に関する検討会
第23回医師需給分科会(平成30年10月24日)
資料1(抜粋)

背景

- ・ 人口10万人対医師数は、医師の偏在の状況を十分に反映した指標となっていない。
- ・ 都道府県が主体的・実効的に医師確保対策を行うことができる体制が十分に整っていない。

医師の偏在の状況把握

医師偏在指標の算出

三次医療圏・二次医療圏ごとに、**医師の偏在の状況を全国ベースで客観的に示す**ために、地域ごとの医療ニーズや人口構成、医師の性年齢構成等を踏まえた**医師偏在指標**の算定式を国が提示する。

医師偏在指標で考慮すべき「5要素」

- ・ 医療需要（ニーズ）及び将来の人口・人口構成の変化
- ・ 患者の流出入等
- ・ へき地等の地理的条件
- ・ 医師の性別・年齢分布
- ・ 医師偏在の種類（区域、診療科、入院／外来）

医師多数区域・医師少数区域の設定

全国の335二次医療圏の医師偏在指標の値を一律に比較し、上位の一定の割合を医師多数区域、下位の一定の割合を医師少数区域とする基準を国が提示し、それに基づき都道府県が設定する。



国は、都道府県に医師確保計画として以下の内容を策定するよう、ガイドラインを通知。

『医師確保計画』(=医療計画に記載する「医師の確保に関する事項」)の策定

医師の確保の方針

(三次医療圏、二次医療圏ごとに策定)

医師偏在指標の大小、将来の需給推計などを踏まえ、地域ごとの医師確保の方針を策定。

- (例)・短期的に医師が不足する地域では、医師が多い地域から医師を派遣し、医師を短期的に増やす方針とする
- ・ 中長期的に医師が不足する地域では、地域枠・地元出身者枠の増員によって医師を増やす方針とする等

確保すべき医師の数の目標 (目標医師数)

(三次医療圏、二次医療圏ごとに策定)

医師確保計画策定時に、3年間の計画期間の終了時点で確保すべき目標医師数を、医師偏在指標を踏まえて算出する。

目標医師数を達成するための施策

医師の確保の方針を踏まえ、目標医師数を達成するための具体的な施策を策定する。

- (例)・大学医学部の地域枠を15人増員する
- ・ 地域医療対策協議会で、医師多数区域のA医療圏から医師少数区域のB医療圏へ10人の医師を派遣する調整を行う 等

3年*ごとに、都道府県において計画を見直し(PDCAサイクルの実施)

西暦	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029
医療計画	第7次						第8次					
医師確保計画	指標設計(国)	計画策定(県)	第7次				第8次(前期)		第8次(後期)			

* 2020年度からの最初の医師確保計画のみ4年(医療計画全体の見直し時期と合わせるため)

都道府県による医師の配置調整のイメージ



医師偏在指標（暫定版）数値比較結果 1

◇ 都道府県別医師偏在指標数値(指標順)

令和5年4月厚生労働省提供
 医師偏在指標に係るデータ集（抜粋）
 (R2三師統計(医師・歯科医師・薬剤師統計)より算定)

順位	都道府県	医師偏在指標	順位	都道府県	医師偏在指標	順位	都道府県	医師偏在指標
	全国	255.6						
上位1/3			中位1/3			下位1/3		
1	東京都	353.9	17	兵庫県	266.5	32	山口県	228.0
2	京都府	326.7	18	島根県	265.1	33	宮崎県	227.0
3	福岡県	313.3	19	滋賀県	260.4	34	三重県	225.6
4	岡山県	299.6	20	大分県	259.7	35	岐阜県	221.5
5	沖縄県	292.1	21	鹿児島県	254.8	36	長野県	219.9
6	徳島県	289.3	22	広島県	254.2	37	群馬県	219.7
7	大阪府	288.6	23	神奈川県	247.5	38	千葉県	213.0
8	長崎県	284.0	24	宮城県	247.3	39	静岡県	211.8
9	石川県	279.8	25	福井県	246.8	40	山形県	200.2
10	和歌山県	274.9	26	愛媛県	246.4	41	秋田県	199.4
11	佐賀県	272.3	27	山梨県	240.8	42	埼玉県	196.8
12	熊本県	271.0	28	愛知県	240.2	43	茨城県	193.6
13	鳥取県	270.4	29	富山県	238.8	44	福島県	190.5
14	奈良県	268.9	30	北海道	233.8	45	新潟県	184.7
15	高知県	268.2	31	栃木県	230.5	46	青森県	184.3
16	香川県	266.9				47	岩手県	182.5

医師偏在指標（暫定版）数値比較結果 2

◇ 二次医療圏別医師偏在指標数値（全国335医療圏）

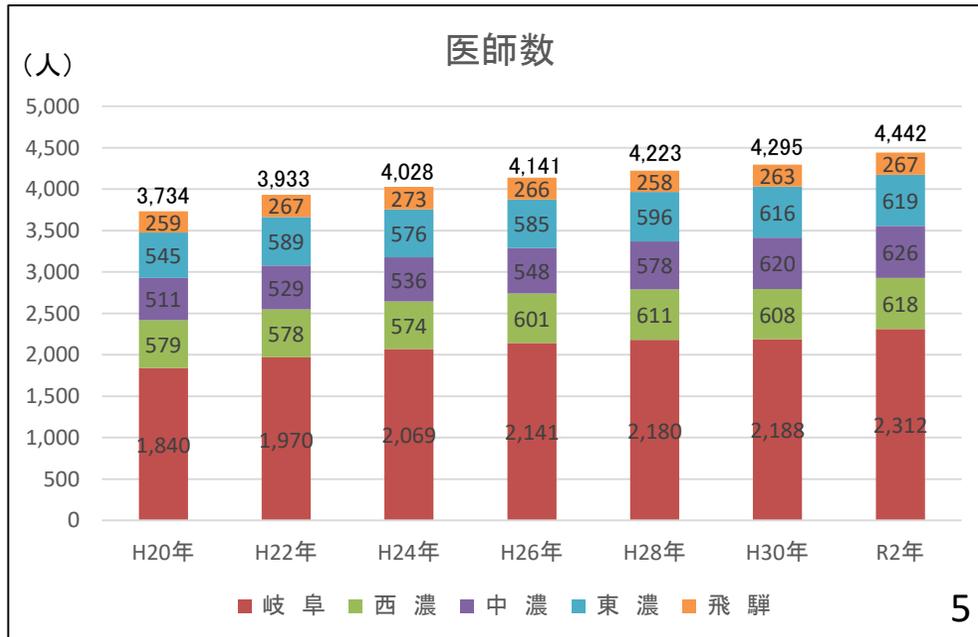
令和5年4月厚生労働省提供
医師偏在指標に係るデータ集（抜粋）
（R2三師統計（医師・歯科医師・薬剤師統計）より算定）

医療圏別	医師偏在指標	順位	
全 国	255.6		
岐阜県	221.5	35位	下位33.3%
岐阜医療圏	275.6	54位	上位33.3%
西濃医療圏	168.1	246位	下位33.3%
中濃医療圏	190.5	193位	
東濃医療圏	201.0	159位	
飛騨医療圏	168.0	248位	下位33.3%

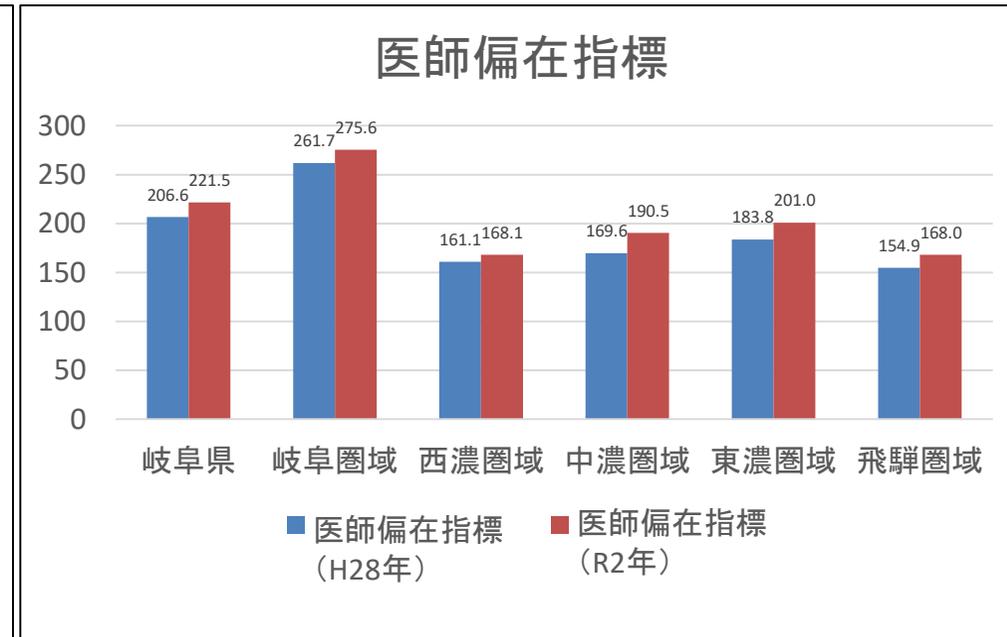
岐阜県における医師の現状（医療施設従事医師数）

～医師・歯科医師・薬剤師統計から～

	医師数(人)							医師偏在指標	
	H20年	H22年	H24年	H26年	H28年	H30年	R2年	H28年	R2年
岐阜県	3,734	3,933	4,028	4,141	4,223	4,295	4,442	206.6	221.5
岐阜	1,840	1,970	2,069	2,141	2,180	2,188	2,312	261.7	275.6
西濃	579	578	574	601	611	608	618	161.1	168.1
中濃	511	529	536	548	578	620	626	169.6	190.5
東濃	545	589	576	585	596	616	619	183.8	201.0
飛騨	259	267	273	266	258	263	267	154.9	168.0



5



医師偏在指標（暫定版）数値比較結果 3

◇ 産科における医師偏在指標数値（全国284周産期医療圏）

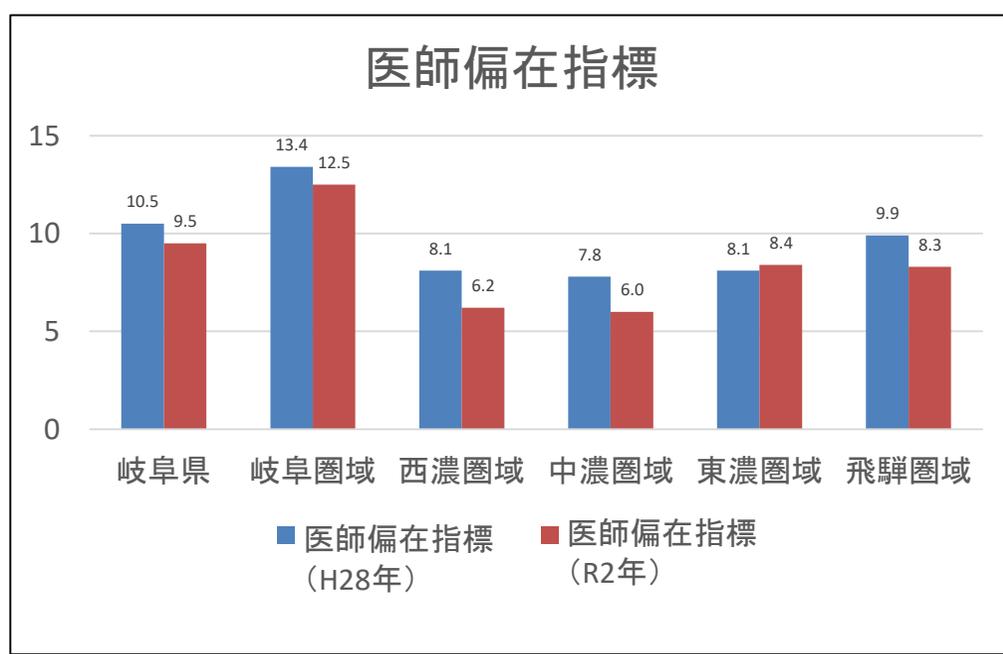
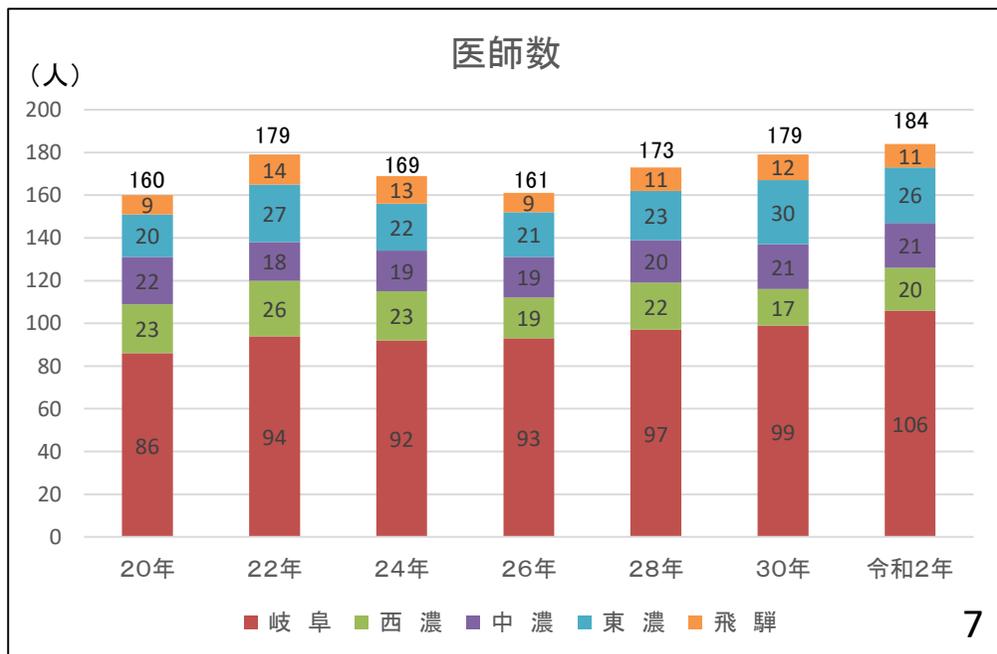
令和5年4月厚生労働省提供
 医師偏在指標に係るデータ集（抜粋）
 （R2三師統計（医師・歯科医師・薬剤師統計）より算定）

医療圏別	医師偏在指標	順位	
全 国	10.6		
岐阜県	9.5	33位	下位33.3%
岐阜医療圏	12.5	62位	
西濃医療圏	6.2	242位	下位33.3%
中濃医療圏	6.0	248位	下位33.3%
東濃医療圏	8.4	160位	
飛騨医療圏	8.3	164位	

岐阜県における医師の現状（産科）

～医師・歯科医師・薬剤師統計から～

	医師数(人)							医師偏在指標	
	H20年	H22年	H24年	H26年	H28年	H30年	R2年	H28年	R2年
岐阜県	160	179	169	161	173	179	184	10.5	9.5
岐阜	86	94	92	93	97	99	106	13.4	12.5
西濃	23	26	23	19	22	17	20	8.1	6.2
中濃	22	18	19	19	20	21	21	7.8	6.0
東濃	20	27	22	21	23	30	26	8.1	8.4
飛騨	9	14	13	9	11	12	11	9.9	8.3



医師偏在指標（暫定版）数値比較結果 4

◇ 小児科における医師偏在指標数値（全国307小児医療圏）

令和5年4月厚生労働省提供
医師偏在指標に係るデータ集（抜粋）
（R2三師統計（医師・歯科医師・薬剤師統計）より算定）

医療圏別	医師偏在指標	順位	
全 国	115.1		
岐阜県	109.7	29位	
岐阜・中濃医療圏	118.5	104位	
西濃医療圏	92.4	202位	
東濃医療圏	97.7	180位	
飛騨医療圏	91.7	206位	下位33.3%

岐阜県における医師の現状（小児科）

～医師・歯科医師・薬剤師統計から～

	医師数(人)							医師偏在指標		
	H20年	H22年	H24年	H26年	H28年	H30年	R2年		H28年	R2年
岐阜県	214	224	224	236	249	259	265	岐阜県	98.8	109.7
岐阜	107	118	120	132	137	142	148	岐阜 (岐阜・中濃)	106.4	118.5
西濃	42	42	39	40	41	40	36	西濃	98.0	92.4
中濃	22	21	22	24	27	29	31			
東濃	30	31	32	30	33	36	36	東濃	83.0	97.7
飛騨	13	12	11	10	11	12	14	飛騨	64.6	91.7

